華麗で親密、ウィーンの名手たちが贈る最高の室内楽

ウィーン・ヴィルトゥオーゼン

ウィーン伝統の優美なアンサンブルと
圧倒的なテクニック

WIENER VIRTUOSEN

設立／芸術監督：エルンスト・オッテンザマー（クラリネット）

Program

モーツァルト：歌劇「フィガロの結婚」序曲、協奏交響曲／シューベルト：ドイツ舞曲より、グラーツのギャロップ
ブラームス：ハンガリー舞曲より／ヴェルディ＝バッシ：リゴレット幻想曲
R.シュトラウス：交響詩「ティル・オイレンシュピーゲルの愉快ないたずら」より
ビゼー：歌劇「カルメン」より／J.シュトラウス2世：ワルツ「春の声」、ポルカ・シュネル「浮気心」

※曲目・出演者は変更になることもございます。予めご了承下さいますようお願い致します。

2014 11.6（木） 東京芸術劇場コンサートホール

19:00開演（18:20開場）

JR・東京メトロ・東武東上線・西武池袋線 池袋駅西口より徒歩2分。駅地下通路2b出口直結

全席指定 Sペア ¥10,000　S ¥6,000　A ¥5,000　学生 ¥3,000　ラグジュアリー ¥4,000　※空席がある場合、10日前よりプロ アルテ ムジケで受付のお得な後半券

※未就学児入場不可

チケット取り扱い

- ◆プロ アルテ ムジケ …… 03-3943-6677 proarte.co.jp
  ※HPからの入会・お申込みで、割引ポイントたまります。
- ◆東京芸術劇場ボックスオフィス …… 0570-010-296 geigeki.jp
- ◆チケットぴあ …… 0570-02-9999 [Pコード233-419] t.pia.jp
- ◆イープラス …… eplus.jp
- ◆ローソンチケット …… 0570-000-407 [Lコード37163] l-tike.com
- ◆カンフェティ …… 0120-240-540 confetti-web.com

主催 お問合せ プロ アルテ ムジケ PRO ARTE MUSICAE
☎03-3943-6677
www.proarte.co.jp info@proarte.co.jp

後援 オーストリア大使館　日墺文化協会
ウィーン・フィル友の会

ヴァイオリン	ヴァイオリン	ヴィオラ	チェロ	コントラバス	フルート	オーボエ	クラリネット	ファゴット	ホルン
CHRISTOPH KONCZ	THOMAS KÜBLBÖCK	ELMAR LANDERER	FRANZ BARTOLOMEY	JOSEF NIEDERHAMMER	WALTER AUER	CLEMENS HORAK	ERNST OTTENSAMER	STEPAN TURNOVSKY	WOLFGANG VLADAR
クリストフ・コンツ	トーマス・キューブルベック	エルマー・ランダラー	フランツ・バルトロメイ	ヨーゼフ・ニーダーハマー	ワルター・アウアー	クレメンス・ホラーク	エルンスト・オッテンザマー	シュテパン・トゥルノフスキー	ヴォルフガング・ヴラダー

薫り高きウィーンの伝統～華麗で優美、極上の室内楽

Wiener Virtuosen

ウィーン・ヴィルトゥオーゼン

1995年、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団各セクションの中心メンバーによって結成された。呼びかけは、不動の首席クラリネット奏者、エルンスト・オッテンザマー。ウィーン伝統のスタイルと高い個人技術に裏打ちされた卓越した演奏は、たちまち世界各地で話題をさらった。

弦楽四重奏にコントラバスと木管五重奏が加わった編成を基本とし、古典、ロマン派、現代音楽、八重奏から室内楽、交響曲からコンチェルトに至るまで、あらゆるレパートリーに柔軟に対応。ウィーン・フィル／ウィーン国立歌劇場管で活躍するメンバーならではの、親密で華麗、柔らかな音色による絶妙のアンサンブルは、まさに至高の室内楽。2009年以来、5年ぶりの来日公演をお聴き逃しなく！

クリストフ・コンツ

［ヴァイオリン］ Christoph Koncz, Violin

1987年、オーストリアの音楽一家に生まれる。ウィーン、ザルツブルクに学び、'08年よりウィーン国立歌劇場管弦楽団／ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団のリーダーヴァイオリニスト。ヴェルヴィエ祝祭室内管弦楽団のコンサートマスター、ソリスト、また室内楽でも多くの著名音楽家と共演。'10年以来、ウィーン・ヴィルトゥオーゼンのメンバー。映画『レッド・バイオリン』への出演でも話題を呼んだ。

トーマス・キューブルベック

［ヴァイオリン］ Thomas Küblböck, Violin

7歳よりヘルナルス音楽学校でヴァイオリンを始める。2001年よりウィーン国立音楽大学でヨーゼフ・ヘル教授に師事。国内外のコンクールでプリマ・ラ・ムジカ賞、第1位など多数受賞。またザルツブルク音楽祭でのウィーン・フィルによる夏期講習で、プロコップ財団よりたびたび奨学金を受けた。'13年よりウィーン国立歌劇場管弦楽団第1ヴァイオリン奏者。

エルマー・ランダラー

［ヴィオラ］ Elmar Landerer, Viola

1974年ザルツブルク（オーストリア）生まれ。ヴァイオリンをウラディミル・マコヴィッツ、ミヒャエル・シュニッツラーに、ヴィオラをペーター・オクゼンホーファー各氏に師事。'96年ウィーン国立歌劇場管弦楽団／ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団に入団。また様々な室内楽活動も行っており、ベルヴェデーレ三重奏団、シュトイデ弦楽四重奏団などのメンバーでもある。

フランツ・バルトロメイ

［チェロ］ Franz Bartolomey, Cello

1946年ウィーン生まれ。祖父（クラリネット）、父（ヴァイオリン）と三代にわたってウィーン・フィルのメンバーを務める。ウィーン音楽大学にてリヒャルト・クロチャック、エマヌエル・ブラベッツ各氏に師事。'63年ブダペストでカザルス・メダル、'66年モスクワでチャイコフスキー賞、'67年ウィーンでの国際コンクール優勝など、数々の賞を受賞。'73年からウィーン・フィルハーモニー管弦楽団の首席及びソロチェリストを務めた。ウィーン・ゾリステン・アンサンブル、ウィーン・ゾリステン・トリオ等のメンバーとしても活躍。

ヨーゼフ・ニーダーハマー

［コントラバス］ Josef Niederhammer, Contrabass

1954年リンツ（オーストリア）生まれ。ウィーン音楽大学にて、ルードヴィヒ・シュトライヒャー氏に師事。'77年に優秀な成績でディプロマを取得する。在学中よりウィーン・フォルクスオーパー交響楽団、ウィーン交響楽団の団員として活躍。バンベルク交響楽団、バイエルン国立歌劇場管弦楽団、そしてミュンヘン・フィルを経て、'91年にウィーン国立音楽大学の教授としてウィーンに戻る。ソロ奏者として、室内楽奏者として、幅広く活動している。

ワルター・アウアー

［フルート］ Walter Auer, Flute

1971年フィラッハ（オーストリア）生まれ。ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団ソロ・フルート奏者。ケルンテルン州立音楽院、ザルツブルク・モーツァルテウム音楽大学を経てベルリン・フィルハーモニー・オーケストラアカデミーにてアンドレアス・ブラウに師事。バーゼルにてオーレル・ニコレの薫陶も受ける。ドレスデン・フィル、北ドイツ放送フィルの首席奏者を経て、'03年ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団／ウィーン国立歌劇場管弦楽団の首席奏者に就任。ミュンヘンをはじめレオーベン、クレモナ、ボンなど多数の国際コンクールで入賞。ソリスト、室内楽、また指導者など世界各地で多彩な活躍を続ける。

クレメンス・ホラーク

［オーボエ］ Clemens Horak, Oboe

1969年ウィーン生まれ。9歳よりウィーン音楽院にてリコーダーを始める。'82年ウィーン国立音楽大学に入学、'85年よりオーボエを始め、ウィーン国立音楽大学でM.カウツキー教授に師事。'94年に優秀な成績でディプロマを取得。'89年より'98年までウィーン交響楽団ソロ・オーボエ奏者。アンサンブル・コントラプンクトのメンバーを務める他、数多くの室内楽団体に参加。'98年よりウィーン国立歌劇場管弦楽団第1オーボエ奏者、'03年、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団首席奏者に就任。

エルンスト・オッテンザマー

［クラリネット］ Ernst Ottensamer, Clarinet

1955年ヴァレルン（オーストリア）生まれ。ウィーン国立音楽大学に学び、優秀な成績でディプロマを取得。'79年ウィーン国立歌劇場管弦楽団、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団に入団。'83年より同楽団の首席クラリネット奏者となる。ウィーン・ヴィルトゥオーゼン、ウィーン・ゾリステン・トリオなど、多数の室内アンサンブルを主宰。ソリストとしてもズービン・メータやコリン・デイヴィスなどの指揮のもと、モーツァルトやウェーバーを演奏するほか、指揮者としても幅広く活躍している。数多くのCDをリリース。現在、ウィーン国立音楽大学教授。ウィーン・ゾリステン・アンサンブルのリーダーでもある。

シュテパン・トゥルノフルキー

［ファゴット］ Stepan Turnovsky, Fagott

1959年プラハ（チェコ）生まれ。ウィーン国立音楽大学にてカール・エールベルガー氏の元で学び、最優秀の成績で卒業。'78年にウィーン国立歌劇場管弦楽団、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団に入団、'85年より両楽団の首席ファゴット奏者を務めている。また室内楽奏者として、ウィーン木管合奏団、ウィーン八重奏団のメンバーを務める他、世界各地での演奏旅行やレコーディングを行い、積極的な活動を行っている。現在、ウィーン国立音楽大学教授。

ヴォルフガング・ヴラダー

［ホルン］ Wolfgang Vladar, Horn

1963年ウィーン（オーストリア）の音楽一家に生まれる。ウィーン音楽大学にて学ぶ。ウィーン・フォルクスオーパー交響楽団の首席ホルン奏者を務めた後、'94年よりウィーン国立歌劇場管弦楽団／ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団に入団。室内楽にも意欲的に取り組み、著名なアンサンブルにゲスト奏者として出演し、ウィーン管楽アンサンブルのメンバーとしても国内外で活躍している。